

# あいあいあい

I eye 愛

2019年  
6月号



あさこはうすを守り続ける熊谷厚子さん。大間原発(電源開発(株))の敷地内にある有刺鉄線が張り巡らされた小道の突き当りにあさこはうすがある。

## 青森の豊かな海と大地 核燃料サイクルは終焉に

理事 大滝満雄

青森県六ヶ所村にある核燃料再処理工場(日本原燃)正面ゲート前で私たちは、34年に渡り30兆円を費やしても尚、稼働が認められない核関連施設にさよならのメッセージを告げました。

原発から発生する使用済核燃料をリサイクルし、原発の燃料として再使用することを掲げた国家プロジェクト「核燃料サイクル」は、高速増殖炉「もんじゅ」の廃炉決定によって事実上破綻しました。核のゴミは行き場を失ったのです。

4月9日は「反核燃の日」。34年前、当時の青森県知事が核燃料サイクル施設誘致を決めた日です。毎年この時期に青森市内で集会が開かれており、私たちは友好生協の組合員と共に参加し、集会アピールを採択しました。また、六ヶ所村の再処理工場、むつ市のリサイクル貯蔵施設、大間原発(建設中)などを巡るツアーにも参加しました。

現地では核燃施設に「本当は反対」が6割。しかし莫大な予算の下で施設建設は着々と進み、用地買収によって住民の多

くが声に出せず悔しい思いをされたとお話も伺いました。

下北半島の先端に位置する大間町にある大間原発敷地にとり囲まれた約1haの農地。そこにある三角屋根の小屋は通称「あさこはうす」。大間で

半農半漁の生活を営んできた朝子さんは自らの土地を売らない決断をすることで大間原発の稼働を遅らせ、計画の大幅変更を余儀なくさせました。今は娘の厚子さんが母の遺志を引き継いでいます。「元々157人

居た地権者も脅迫まがいの買収に次第に応じていった。『売ってくれば、よそにでっかいうちを建ててあげるよ』と言われても母は『オラは絶対売らね!』と拒否。原発は事故が起きたら元には戻らない。だから土地を守るんです。」と。

縄文から連綿と続く豊かな大地を守る人々との出会いの中に、女川原発の再稼働の是非を考える上で大切なこともまた、詰まっています。

核のゴミを利用しようとした核燃料サイクルが破綻しても、増え続ける核のゴミ。その後始末はどうするのか。一緒に考えていきませんか。

### CONTENTS

- ▶ 農産物新区分スタート …2
- ▶ うん、あいコープのPBって、いいね …4・5
- ▶ シリーズ生産者が語る 一緒に歩んだ40年④ …3
- ▶ あいコープを支える「みんなの輪」 …6
- ▶ 委員オリエンテーション報告 …7
- ▶ ていねいなくらし 梅仕事 …8





# あいコープ生産者の新たな挑戦！

## 産直農産物の栽培区分が新しくなりました

あいコープの産直農産物は、どこで誰が、どのように作ったかわかる商品です。これまで生産者と共に農産物のレベルアップに取り組んできましたが、6月1日より新たな栽培区分として「トライ・アイズ」を設け、更なる農薬削減の挑戦が始まります。特別栽培レベル以上であり、土壌消毒剤、有機リン系農薬、ネオニコチノイド系農薬などのあいコープ削減対象農薬を使用せず生産された農産物が該当します。まんま通信を見た時にも『農薬・化学肥料不使用/有機栽培』や『削減対象農薬不使用』で作られた品目をわかりやすく伝えるため、新たなマークも作りまし

た。「トライ・アイズ」のマークは良く肥えた土に多いとされるミミズがポイントです。あいコープと生産者の新たな挑戦を、食べて応援していきましょう！



▲トライ・アイズに区分される商品にはこのようにマークがつき、商品名でも見分けやすくなります

**トライ・i's (トライ・アイズ)**  
化学合成農薬、化学肥料(窒素)を各都道府県で定められた慣行基準の1/2以下に削減し、あいコープが定める削減対象農薬※も不使用。  
※優ふらんど基準より厳しい、ネオニコチノイド系農薬7成分が対象。

**【青果の場合】**  
●化学合成農薬の使用回数  
※宮城県の場合  
慣行栽培基準 8回  
トライ・アイズ 4回  
>>1/2回

●削減対象農薬  
・ネオニコチノイド系農薬(7成分)  
・有機リン系農薬  
・除草剤  
・土壌消毒剤  
>>0回

●化学肥料(窒素)使用量(kg/10a)  
>>1/2以下

**化学合成農薬・化学肥料不使用 / 有機栽培**  
有機JAS認証を取得した「有機農産物」またはそれに準ずる化学合成農薬、化学肥料を使わずに生産された農産物。  
※有機JAS認証での使用可能資材を除く。

**優ふらんど**  
2014年から始まった取り組み。化学合成農薬・化学肥料(窒素)の使用量を各都道府県の慣行基準の1/2以下に削減するだけでなく、あいコープの指定する「禁止農薬※」も不使用で栽培された農産物の証。2019年10月までの運用となります。  
※除草剤、土壌消毒剤、ネオニコチノイド系農薬(3成分)等。

**その他**  
化学合成農薬、化学肥料を各都道府県で定められた慣行基準より削減して栽培。  
※慣行基準がない品目は除く。

※6月1日より、順次栽培基準が切り替わります。  
※米・果物は、2019年秋より新区分がスタートします。  
※今回掲載する基準は、青果(野菜と果物)の場合です。

▲カタログまんま通信でも紹介しています。

5月9日、東京に於いて、日本生活協同組合連合会主催の第一回「農薬問題に関する学習・情報交流会」が開催されました。全国の生協など20団体約40名が集まり、ネオニコチノイド系農薬についての学習、各団体での取り組み事例報告などの情報交換が行われ、あいコープみやぎからは農産担当職員2名が参加しました。

学習講演では、北海道大学大学院の池田良徳准教授より、ネオニコチノイド系農薬の基礎的な内容から人体への暴露状況や生産現場での農薬使用の必要性など、現状と課題について客観的な視点で報告がありました。

情報交換会では、パルシステム連合会など4団体から事例報告が行われました。事前アンケートをもとに、各団体での取り組み事例や課題を共有しましたが、事例報告を行った生協以外では、農薬の禁止リストを作成するな

### ネオニコチノイド系農薬について 全国の生協が情報交換会

ど独自の対応を行っている団体は殆どありませんでした。

あいコープが今年度から始めた新区分「トライ・アイズ」では「削減対象農薬」として「除草剤」「土壌消毒剤」などの他「ネオニコチノイド系農薬7成分」が挙げられています。これには生産者の理解と栽培の技術が欠かせません。産地での農薬削減の取り組みの中で「使う農薬も見直していこう」という考えを生産者と共有できたことから新区分を設けることができました。生産者にとっては厳しい栽培基準ですが、あいコープの姿勢を明確にすることで、賛同する生産者、組合員を広げ、農薬削減の取組みを拡げていると信じています。

今後も農薬に関する最新の知見を得ながら、栽培技術など産地のサポートを行っていきます。

あいコープみやぎ

商品部農産チーム



40周年  
生産者が語る  
いっしょに歩んだ40年  
第四回

40周年を迎えるあいコープには、一緒に歩んできた生産者がたくさんいます。10回にわたり、そんな生産者の皆さんのお話をご紹介します。



つかもとえん つかもとただつぐ  
塚本園 / 塚本忠紹さん

毎週取り扱いのほうじ茶でもおなじみ。静岡県藤枝市にて、「農薬はダメだ」と言った父の教えを守り、受け継いだ茶畑を有機栽培で守り続けている。

あいコープさんとの付き合い合いの始まりはあまりに昔のこと、はつきり覚えていない程ですが、私が就農して4〜5年だったから、昭和52〜53年頃でしょうか。若さの勢いで無謀にも無農薬茶に挑戦し販路拡大に苦勞していたところ、仙台共同購入会（現在のあいコープ）の担当の方から何故かお話をいただきました。どこから噂を聞いたというお話でしたが、救世主のように感じましたよ。あの頃は技術も未熟で色々不満もあつたでしょうに、組合員さんには我慢してお付き合いいただき支えてもらって。本当に感謝しています。

思います。私が長年お付き合いしてきた中には、草創期の使命感が薄れ、外資が経営権を握ったりしているうちに漂流してしまっている団体もあります。初め人は目的をもって組織をつくりませんが、組織自体が目的化してくると良くないのかなと思っています。あいコープさんにはそのような鐵を踏むことのないよう常に草創期の原点を見失わず歩んでいていただきたいと思います。今後とも、どうぞよろしくお願いたします！

塚本忠紹

取材時はまさに新茶の摘み取り真っ只中！今年も塚本園の新茶が美しい季節です。40年前のご縁を大切に、塚本さんが守る有機のお茶を、ずっと支え続けたいですね。

編集部

## 地産自立の発電所が完成！

4 / 25 「日の出さんさん発電所」お披露目&記念講演会



講演する浦井彰氏

あいコープみやぎ日の出町センターの屋上に完成した太陽光発電所『日の出さんさん発電所』のお披露目と完成記念講演会が開催されました。

はじめに映像で発電所を紹介。屋上の映像や手作り感満載の看板除幕の様子が映し出され、参加者から拍手が起りました。理事長の挨拶に続いては、ネーミング募集に際してアイデアを出し、見事選ばれた『日の出さんさん発電所』の名付け親である組合員さんの表彰式が行われました。

エネシフみやぎ代表の浦井彰氏による記念講演では、浦井氏らが震災以前から自然エネルギーの普及を目指して来たこと、自然エネルギーで地域社会を変える「地産自立」

の実現に向け、地道な活動の継続と人の縁により、市民や地域が主体の発電所を作ることになり、あいコープみやぎの『日の出さんさん発電所』が第1号となったことが語られました。持続可能で自立した地域社会を実現するために、自分たちで考え、自分たちで作る地域主導の自然エネルギー。あいコープみやぎがいわば「都会の森」第1号となったことの意義深さに気づくことができました。質疑応答も活発に行われ、これからはエネルギーについて関心を持ち、考えを深め、皆で語り合っていくことの大切さを確認する機会となりました。

脱原発エネルギーシフト委員

向所 千夏



組合員のカンパにより完成した看板  
4月に除幕式が行われました



# うん。あいコープのプライベートブランドって…。いいね♪

あいコープのPB商品をご存知ですか？

『このクオリティでこの価格、いいじゃない♪』と  
 たくさんの支持をいただいている、あいコープ自慢の商品です。  
 どれだけ優れた商品かを伝えるには長〜い説明が必要ですが、  
 まずは召し上がれ。ただただ、そのおいしさにうっとりするはずですよ。



放牧バスちゃん牛乳 257円 1000ml

いつだったか、この牛乳の原乳作ってる  
 「ながめやま牧場」のバスツアーに参加した  
 んだよね。牛たちが自由に動き回って、  
 暑けりや日陰にいるし、外に出たけりや牧  
 草地行くし、気持ちよさそうだったなあ。  
 牛が放牧されてる牧場って、少ないらしい  
 よ。なにしろ、この牛乳は「放牧酪農牛乳」  
 ってお墨付きだし、とにかく旨いんだ。



放牧バスちゃんプレーンヨーグルト  
 235円 400ml

「放牧バスちゃん牛乳」と同じ原乳で作っ  
 てるプレーンヨーグルト。  
 酸っぱすぎなくて、とろみ感がいい感じ。  
 この感じ出すために、  
 相当乳酸菌にこだわったみたいよ。



花たまご・3kg箱 1,123円 花たまご・10個パック 279円

花兄園(かけいえん)ってトコの花たまご。  
 東日本大震災の時、福島の大隅にも大きな養鶏場  
 を持ってて、被害が凄まじかったらしい。それで  
 も再建して、同じスペックのこだわり卵を作り続  
 けるって、相当熱い社長さんだよなあ。  
 いろいろこだわってる卵だっけのは、あいコープ  
 として当然だけどさ、段ボールで3も卵届ける  
 とか、紙の卵パックとか、とんがってるよね〜



マヨネーズ 383円 500g

花兄園の花たまご、遺伝子組み換えじ  
 ゃない油、がベースのマヨネーズ。  
 なんてこんなに柔らかいの？って聞いた  
 たら、白身も使ってるからだって。  
 花たまごを、丸ごと使いたいって、  
 開発当時の組合員が言ったらしい。  
 へえ、そんなことも実現しちゃうんだ。  
 すごいね、あいコープのPBって。

タンポポ村っていう、  
 スモークサーモンが主力商品のメーカーが作っ  
 てる、ハム、ソーセージ。まんま通信で売ってる  
 豚肉を使ってるんだって。  
 ホント好きなんだよね、ここの商品。  
 ベーコンなんて、生なんだよ、生ベーコン。  
 ポロニアソーセージは子どもと取り合いになる  
 なあ(笑)うん、この旨さはまず、食べてみないと。



このパンの名前、読める？  
 みんなのあいしょくぱん、っていうんだって。  
 宮城県産の米粉使ってるらしいけど、  
 米粉が入ってるパンって、ちょっとパサパサす  
 るじゃん。でも、この食パンは旨いよ〜！  
 そのままだとしっかりと、トーストすると、  
 バリッ、サクッとして  
 米粉がいい仕事してるんだよ。

みんなのあいしょくぱん  
 6枚切り 199円 1斤  
 8枚切り 199円 1斤  
 ノンスライス 298円 1.5斤



2P あいコープの粗びきウインナー 484円 100g x2  
 あいコープのそのまんまボンレス 322円 100g  
 あいコープの生ベーコンスライス 419円 120g  
 あいコープのポロニアソーセージ 430円 180g

皆さんのお気に入り商品は  
 見つかりましたか？  
 次回は8月号  
 『ザ・肉祭り！』です。



カタログでこのマークが  
 ついているのが  
 あいコープのPB商品です

## 3/29 あいコープふくしま 交流報告

3月29日にあいコープふくしまの佐藤孝之理事長、橋本拓子専務理事、  
 松下あすか理事をお招きし、みやぎの子育て真っ最中の組合員理事が  
 「じゃれつき遊び」をテーマに交流を行いました。「じゃれつき遊び」は脳の  
 興奮と抑制を司る部位を刺激し、発達を促すといえます。ふくしまでは、遊  
 びの実技と参加者との話し合いを通して子育てと食の安全とのつながり  
 を学ぶ活動を展開しています。今回の交流では、実際に子供と一緒にじゃ  
 れつき遊びを教してもらった後、子どもの脳と体を取り巻く状況、子育て中  
 の組合員へどんなメッセージを発信していくかを学びました。



## きらきら発電所 産直産地へ 「電気も地産地消」の社会に向けて

「NPOきらきら発電」の総会が4月27日に行われ、6月から新  
 しくパルシステムでんきの発電産地となり、私達の「電気の生産者」  
 になることが確認されました。東日本大震災で津波被害を受けた若  
 林区井戸地区に第一号発電所(太陽光)を2015年に建設し、大手電  
 力会社に売電していましたが、今後はあいコープを通じて自分たち  
 の自然エネルギーを自分たちで利用する「電気の地産地消・自給自  
 足」が実現され、もちろん私達も利用ができます。地域の市民団体  
 とともに協力し、「社会を変える」活動を広め発展させていきます。



井戸浜1号機



# 誰もが安心して暮らせる社会を

社会福祉法人への委託作業

## みんなの輪利用者の皆さんの活動が

### あいコープの生協事業を支えています



規格に合わせて大小の玉を組み合わせるの意外と大変です

私たち社会福祉法人みんなの輪は、「障害のあるなしにかかわらず誰もが安心して暮らせる地域社会をめざして」障がいのある方々に対する支援を行っています。その中で、あいコープみやぎ様から、野菜や果実の小分け、保冷剤の整理、センター内清掃、リサイクル処理等の作業を頂き、仙台の3事業所内の30名ほどの利用者様が日の出町センターで日々活躍しています。

当法人事業所の利用者の皆さんは、様々な理由により障がいを持ち、一般就労に困難

を抱える方々です。そのような方々のための活躍の場を設け、それぞれの目標や思いに寄り添い、支援をするのが当法人の役目です。利用者の皆さんの目的や目標は、「外で働くための訓練をしたい。」「友達や居場所が欲しい。」「お金を少しでも稼ぎたい。」など様々です。その中であいコープみやぎ様から頂いている各々の作業は、利用者の皆さんにとって、社会活動に参加している実感と、労働による対価を得ることができるとても貴重な機会となっております。

これからも利用者、職員ともども誠心誠意作業に取り組んで参りますので今後ともご理解、ご支援を宜しくお願い申し上げます。

わ・は・わ管理者

片岡佑太郎

## まんま通信のあるくらし

4/21 (日) 原木椎茸 ツアー 報告

## 美味しい原木椎茸を守る産地の努力



最初に、ハウスの人工ほだ場を見学してから山を登ること約10分、山の斜面一面に原木が整然と並べられたほだ場に着きました。原木椎茸は天然ほだ場と呼ばれる山の斜面等自然環境で春と秋に収穫するもの、人工ほだ場と呼ばれる温度、湿度を管理したハウスや半屋外で収穫するものがあり、これらの組合せで通年収穫できるとなっています。

生産者や宮城県職員の方から生産の現状や里山再生の取組みを伺い、ほだ場の収穫、植菌作業、ミニほだ木作りを体験しました。お昼ごはんには産地の皆さんが用意して下さった「原木椎茸の炭火焼」と「きのこ汁」をいただきました。

原木栽培できる現場を体感し生産者と消費者の信頼関係の上で芳賀さんのつくった椎茸が日々食べられることを本当に幸せだなあと感じられた一日となりました。

## 理事会議事録抄

2019年5月7日(火)

▼2018年度監査報告を確認した▼第31回通常総代会の進行プログラム及び役割分担を決定した▼ながめやま牧場見学ツアー2019企画書を承認した▼Wa! わあ祭り2019開催における方針を承認した▼40周年記念行事に関する提案を承認した▼コアサイクル活動の進捗報告を承認した▼PBブランドینگ実行委員会報告を受け、新ロゴについて検討した。

### 組織概要

(2019年4月分)

【組合員数】	13,140名
【供給高】	205,341千円
【一人実利用高】	5,248円/週
【出資金】	1,132,004千円

●料理が簡単に出来る食彩酢がとても魅力的です。色々開けて美味しく味見もできて楽しかったです。  
5/9泉B地区企画「はちみつ食彩酢活用術」参加者

委員オリエンテーション報告

活動を通して、組合員の想いを実現



パン工房わはわ  
工場長 櫻田真悦さん

4月に引き続き第二弾の委員オリエンテーション『みんなのi食パン開発ストーリー』を、パン工房わはわの工場長 櫻田さんをお迎えして開催しました。

あいコープのPB商品は、利益追求の一般的なPB商品とは異なり、基本理念に基づき、組合員の『欲しいという純粋な想い』から生み出されたもの。その一つが『みんなのi食パン』です。

あいコープ組合員が望むパンは、製造過程の時間や時間、生産数、採算性などを考えるとPB商品としての開発が難しいのですが、パン工房わはわが引き受けて下さり、組合員、生産者、職員との共同開発が2016年にスタートしました。試行錯誤を繰り返して、組合員の意見を

を吸い上げながらようやく仕上がった『i食パン』。販売開始から2年経った今でも不動の人気を誇っており、結果、パン工房わはわの収益を伸ばすことが出来、社会福祉法人としては、全国的にみても驚異的な数字をうみ出しているそうです。

また、製造されたパンの収益は工場の利用者の方々に賞与として還元されるシステムで、組合員が購入するパンの収益は利用者の支援の一部となり、その方々が自立する一助となっています。お互いになくはならない関係性が具現化された『i食パン』であり、まさにあいコープの理念を体現している『i食パン』なのです。

私達組合員は、商品利用だけでなく商品開発、委員会や学習会などの活動を通して、『組合員の想い』をかたちにすることが出来るのです。皆さんも一緒に『組合員の想い』を実現させてみませんか。

理事 大木その子



私のオススメ



オススメしたいあいコープ商品はたくさんありますが、一番のお気に入りには「あいコープのこつぶ納豆」です。

大粒の豆より小粒の食感の方が好きで、敢えて、『タレ・からし』がついていない納豆を継続利用しています。この納豆は、他で売っている納豆より大豆がおいしくて旨みがしっかりしているので、その素材そのままのおいしさを味わいたくて「タレ」ではなく醤油をかけて食べるのがオススメです。

商品部商品課 渡邊豪人

編集後記

今年、「コアサイクル活動」と銘打った職員の自主活動が取り組まれていきます。あいコープの核（コア）となるPB商品や農産品について職員が自主的に計画を立てて「学び」「組合員に伝え」「利用結果」につなげる一連の活動（サイクル）を繰り返して、あいコープ商品の歴史を学び直し、多角的な方向から組合員に広く発信することを目指しています。配達の際の会話や担当者ユース、ホームページ、あいあいあいの紙面などで生産現場で学んだ成果をお伝えしていきます。

組織運営室室長 豊嶋馨

●機関紙あいあいあいのご意見・ご感想

組合員番号、氏名、電話番号をお書きの上、配送もしくはFAX (022-284-6973) にて、あいコープみやぎ理事会へ広報宛にお送り下さい。

組合員の皆さんの『つぶやき』も大募集中！

ジョイケア NEWS

ジョイケアシステムは、あいコープみやぎ独自の地域福祉政策で、組合員全員の拠出金(100円/月)によって成り立っている助け合いの仕組みです。社会福祉法人「みんなの輪」、NPO法人「お茶っこケア」、ビッグイシューへの支援など、地域福祉にも役立てられています。個人で利用できるサービス(ささえあい/たすけあい/集団託児/慶弔・出産/電話相談)もあり、組合員同士の助け合いやケアメイトによる集団託児なども多く利用されています。

ジョイケア利用状況 (2019年3月分)

ささえあい(保障)	0件	◆集団託児	利用延べ人数 81名
たすけあい(ケア)	34件	◆ケア時間	213時間
集団託児	30件		
慶弔・出産	9件		
電話相談窓口	3件		
計	76件		



●初めての参加でしたが、とても楽しく試食も美味しかったです。トマト、チーズ、レタスのみそ汁はえ！って思いましたが好きな味でした。子ども達にやせてみようと思います。青葉B地区「鎌田さんが伝授！自家製味噌を作ってみよう」参加者

組合員が利用できる電話相談

お申込み・お問合せは  
ジョイケア事務局へ



022-284-7277 平日 9:00~17:00

6/11(火) ●年金相談 社会保険労務士 清野道子氏  
13:30~15:30

6/12(水) ●法律相談 弁護士 倉林千枝子氏  
13:30~15:30

6/18(火) ●子ども相談 宮城教育大学教授 菅井裕行氏  
10:00~12:00

6/24(月) ●思春期相談 臨床心理士・スクールカウンセラー 北條貴子氏  
9:30~11:30

♡介護相談は随時受付し相談希望日を伺います。

ケアプランセンター 木もれび 山崎彰子氏

▼各相談窓口前週の日曜日までには予約して下さい。随時受け付け可能です。▼予約して頂いた方には、相談日に相談員からお電話を差し上げます。



# ていねいなくらし

手をかけて、気持ちを込めて  
時間をかけて作り上げる幸せ。  
丁寧に暮らす贅沢をご一緒に。

## その十、うめぼし



### 梅干し作りの手順

- ① 熟した梅をていねいに水洗いする
- ② ヘタを取りのぞき、水気を拭きとる
- ③ 塩、お酢をまんべんなくまぶす
- ④ 容器に入れ、重石をする
- ⑤ 梅酢があがったら、土用干しまで保存
- ⑥ 赤シソを入れる場合は、⑤のタイミングで。
- ⑦ 梅雨があけたら土用干し。

6月と言えば、うめしごと。梅シロップや梅酒、梅味噌は青梅で作りますが、梅干しは完熟した甘〜く香る黄梅を使います。忙しいと熟すタイミングを逃してしまったりする時もありますが、出来上がるまで手間かかる梅干しは、作るというより梅ひとつぶ一粒のお世話をしているようで、温かい気持ちになります。

始めの甘酸っぱい香りが、梅酢が上がると口の中がきゅっ、となる梅干しらしい香りになり、シソを加えるとまた変化して(揉み紫蘇を作って手が赤くなるのもまた一興)、干している時の芳しさもたまりません。

6月に塩漬けて7月半ばまでには紫蘇を加えて、梅雨が明けたら連続晴天の3日間を狙って土用干し。最近はビニール袋を使って少量の梅干しを簡単に作る方法も流行っているようですが、減プラ・脱プラの為にも、今年は昔ながらの方法で仕込んでみましょうか。



白干し用(左)と紫蘇を加えたもの(右)。どちらもそれぞれのお味があります



かりかりした小梅漬けには青くて硬いものを使います



ジップ付ビニール袋を使って少量作ることもできます。

### Calendar \*今後のイベント\*

**6/11** 火  
ジョイケア&布おむつの会  
親子で  
じゃれつき遊びを体験しよう

場所/ 青葉区中央市民センター  
時間/ 10:00~12:00 参加費/無料

**6/15** 土  
畑に行こう

場所/ 仙台七郷 あいコープ体験園場  
時間/ 10:00~12:00 登録者のみ

**6/16** 日  
たねまきプロジェクト  
あの渡辺さんと  
小豆を育てよう! ~種播き~

場所/ 秋保ゆうきの会 園場  
時間/ 10:00~12:00 登録者のみ

**6/21** 金  
憲法学習会  
檻の中のライオン講演会

講師/ 椋 大樹氏  
場所/ エルパーク仙台 セミナーホール  
時間/ 10:00~12:00  
参加費/一般500円 組合員200円 高校生以下無料

**7/5** 金  
ゲノム編集食品学習会(仮題)

講師/ 印論 智哉氏  
場所/ エルパーク仙台 セミナーホール  
時間/ 10:00~12:30 参加費/100円

**7/11** 木  
石けん環境委員会  
石けん学習会

場所/ 日立システムズホール仙台 エッグホール  
時間/ 10:00~12:00 参加費/無料

地区委員さん募集中!  
一定例会見学も受付中~

地区委員会は

楽しい!  
おいしい!  
学べる!!

あいコープの仲間だから  
本音トークができます。

お問い合わせ先  
☎ 0120-255-044  
Fax 0120-849-324  
Email [soshiki@mamma.coop](mailto:soshiki@mamma.coop)



(担当:組織運営室長 豊嶋)